

品川区議会だより



第308号

令和6年(2024年)11月20日発行

発行／品川区議会 〒140-8715 東京都品川区広町二丁目1番36号

電話 03-5742-6810(直通) Fax 03-5742-6895

品川区議会ホームページ <https://gikai.city.shinagawa.tokyo.jp/>



東品川海上公園・天王洲公園で開催された「秋の運河花火まつり2024」

秋富哲生様 撮影

令和6年第3回定例会

**区議会だより
アンケート
ご協力をお願い**



左のQRコードから
ご回答ください
(回答時間は3分ほどです)

回答期間：12月22日(日)まで



写真の掲載については確認済ですが、無断転載・転用は固くお断りします。
ユニバーサルデザインに配慮した書体・配色を使用しています。



教育

3.特別支援学校の児童・生徒の補助教材費を無償化します

【補正額】550万4千円

令和6年度より実施している品川区立学校在籍者の補助教材費保護者負担軽減事業の趣旨を踏まえ、品川区にお住まいの特別支援学校（都立・国立・私立）に在籍する児童・生徒の保護者に対し、補助教材費の実費を支給することで子育て家庭の負担軽減を図ります。



空家等対策をさらに推進するための条例改正を行いました

第78号議案 品川区空き家等の適正管理等に関する条例の一部を改正する条例

空家等対策の推進に関する特別措置法の改正に伴い、品川区空き家等の適正管理等に関する条例の改正を行いました。

空家等および非空家等の適正管理等を図るため、所有者等の責務等を見直すとともに、放置すれば特定空家等になるおそれのある空家等を管理不全空家等に認定し、その所有者等に対する措置等を定めるほか、規定を整備します。

主な改正内容

- 用語の定義を法の規定に合わせ変更
- 法改正に伴い管理不全空家等への措置と緊急代執行制度を追加
- 空家等対策計画に係る規定を追加
- 空家等および非空家等に関する認定の事務に係る規定の追加

など



委員会での質問

Q 本条例改正の主な趣旨について

A 特定空家等になるおそれがある空家等を管理不全空家等と定義し、指導・勧告できる規定を追加するなど、未然防止の強化を図る

このようなことが決まりました

令和6年第3回定例会 会期37日間：令和6年9月19日～10月25日

審議した議案等 区長提出議案…12件 議員提出議案…1件 計41件
各会計決算…5件 請願・陳情…23件

ウェルビーイングの視点から、切れ目なく先駆的な施策を推進します

第75号議案 令和6年度品川区一般会計補正予算

災害対策の強化などのため、補正予算が編成されました。主な事業をご紹介します。

防災・高齢者

1.災害時自動安否確認システムの運用を開始します

【補正額】728万6千円

事前登録された電話番号に自動架電し、区からの情報提供および安否確認を一斉発信する機能とAIを組み合わせたシステムを導入します。

情報提供や安否確認に対する区民からの音声回答をAIが判読し、テキスト化し、災害時の情報提供および安否確認機能を強化します。

スケジュール（予定）

- ・令和6年11月～令和7年2月 システム開発、利用登録作業等
- ・令和7年3月 システム運用開始

対象者

- ・高齢者救急代理通報システム利用者のうち事前登録の同意を得られた者（65歳以上の単身高齢者、65歳以上の高齢者のみの世帯等、災害時に配慮が必要な方）



防災

2.子どもや女性視点による避難所の生活環境改善を図ります

【補正額】2,742万2千円

区民アンケートの分析等により、トイレトラックの導入など避難所の生活環境改善に向けた取組を進めています。この取組をさらに加速させるため、またSDGsの観点から、子どもや女性視点による避難所の生活環境改善のための物資を早急に充実させます。

購入予定物品

- ・おしりふき
- ・おむつ処理袋
- ・授乳服
- ・ケープ
- ・防犯ブザー
- ・女性用下着（上下）



意見の分かれたもの

議案 番号	件 名	結果	自 民 (9)	公 明 (7)	未 来 (6)	共 産 (4)	品 改 (3)	維 新 (2)	無所属議員 (50音順)							
									(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
77	品川区国民健康保険条例の一部を 改正する条例	可決	※ ○	○	○ ⁵ × ₁	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○
83	指定管理者の指定について (大原児童センター)	可決	※ ○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
84	指定管理者の指定について (大原児童発達支援センター)	可決	※ ○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
令和5年度品川区一般会計歳入歳出決算		認定	※ ○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
令和5年度品川区国民健康保険事業会計 歳入歳出決算		認定	※ ○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
令和5年度品川区後期高齢者医療特別会計 歳入歳出決算		認定	※ ○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
令和5年度品川区介護保険特別会計歳入 歳出決算		認定	※ ○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○

○…賛成 ×…反対 （数字）は所属議員数 無所属議員は左から氏名の50音順で表記しています。
○×の右の数字は議決にかかわった人数です。
※…自民のうち1名は議長の職務を行ったため、議決には加わりませんでした。

●会派名は次の略語で記載しています。
自民…品川区議会自民党 無所属の会 公明…品川区議会公明党 未来…しながわ未来（無所属・立憲・ネット）
共産…日本共産党品川区議団 品改…品川改革連合 維新…品川区議会日本維新の会

下記のとおり、東京都知事あてに意見書を提出しました

【議員提出第4号議案】

固定資産税・都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書

数年におよぶ原材料・エネルギー価格の高騰等は、小規模事業者に多大な影響を及ぼしており、経営や生活を圧迫している。

このような状況の中で、東京都が実施している「小規模住宅用地に対する都市計画税の軽減措置」「小規模非住宅用地に対する固定資産税・都市計画税の減免措置」及び「商業地等における固定資産税・都市計画税について、負担水準の上限を65％に引き下げる減額措置」は、厳しい経営環境下に置かれている小規模事業者にとっても、事業の継続や経営の健全化への大きな支えとなっている。

東京都がこれらの軽減措置を廃止すれば、小規模事業者の経営や生活は更に厳しいものになり、ひいては地域経済の活性化のみならず、日本経済の先行きにも大きな影響を及ぼすことになりかねない。

よって、品川区議会は東京都に対し、下記の事項を令和7年度以降も継続するよう強く要望するものである。

記

- 1 小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置を令和7年度以降も継続すること
- 2 小規模非住宅用地に対する固定資産税及び都市計画税を2割減額する減免措置を令和7年度以降も継続すること
- 3 商業地等における固定資産税及び都市計画税について、負担水準の上限を65％に引き下げる減額措置を令和7年度以降も継続すること

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

令和6年10月25日
品川区議会議長 渡辺 ゆういち

議案・決算の議決結果

各議員の賛否はこちらのQRコードからご覧になれます→



全会一致で可決または認定したもの

議案番号	件 名
75	令和6年度品川区一般会計補正予算（2ページに説明を掲載）
76	品川区行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用および特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例
78	品川区空き家等の適正管理等に関する条例の一部を改正する条例（3ページに説明を掲載）
79	品川区立学校の学校医、学校歯科医および学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例
80	八潮南特別養護老人ホーム増築その他工事請負契約
81	八潮南特別養護老人ホーム増築その他機械設備工事請負契約
82	八潮南特別養護老人ホーム増築その他電気設備工事請負契約
85	プレハブ冷凍冷蔵庫他の買入れについて
86	令和6年度品川区一般会計補正予算（衆議院議員選挙に関する補正予算）
令和5年度品川区災害復旧特別会計歳入歳出決算	
議員提出 4	固定資産税・都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書

区議会ホームページでは、本会議・委員会の資料や会議録などを公開しています

1 区議会の活動

区議会の活動から、本会議や委員会の予定・結果、資料等をご覧いただけます。

2 区議会の会議録

会議録検索から、本会議・委員会の会議録をご覧いただけます。

3 区議会の映像

インターネット中継から、本会議の代表・一般質問等や予算・決算特別委員会総括質疑の映像をご覧いただけます。



区議会ホームページ トップ画面（パソコン）

本会議・委員会の日程（予定）

令和 6 年第 4 回定例会本会議は 11 月 21 日から 12 月 5 日までの 15 日間の会期で開催される予定です。

会 議 名		開 催 日 時
本 会 議		11月21日(木)午後 1 時 11月22日(金)午前10時 12月 5 日(木)午後 1 時
常任委員会	総 務	11月25日(月)午前10時 11月26日(火)午前10時
	区 民	
	厚 生	
	建 設	
	文 教	
議会運営委員会		11月20日(水)午前10時30分 12月 4 日(水)午前10時30分
特別委員会	行財政改革	11月27日(水)午前10時
	災害・環境対策	11月28日(木)午前10時

*本会議は区議会ホームページでインターネット生中継をしています。
また、本会議終了後おおむね 1 週間後に、インターネット録画中継でご覧いただけます。



ケーブルテレビ
放送予定

本会議の一般質問の様子は、
ケーブルテレビ品川の「品川区民
チャンネル」で放送予定です。
放送予定日は以下のとおりです。

○放送予定日
・本会議（一般質問）
11月25日(月)～11月29日(金)
(再放送)
11月30日(土)・12月1日(日)

次回の区議会だよりは新聞折り込みでお届けします

1 月 1 日発行の区議会だよりは、例年新聞折り込みでお届けしています。
また、区立施設にてご覧いただけるほか、令和 7 年 1 月 4 日から 11 日までは品川区内の
駅の広報スタンドにも置いてありますのでご利用ください。
なお、区議会だよりは区議会ホームページからもご覧いただけます。

区議会だよりに掲載する写真を募集しています

品川区議会では、「区議会だよりについて、より多くの方にご興味を持っていただきたい」との思いから、
表紙写真を募集し、ご応募いただいた中から選ばれた 1 枚を表紙に掲載しています。ご応募いただいた皆様、
素晴らしいお写真をありがとうございました。

引き続き、区議会だよりに掲載する写真の募集を行いますので、ぜひご応募ください。

【応募資格】 区内在住・在勤・在学の方 【募集作品】 品川区内で撮影したデジタル写真

品川区の魅力を PR できるような写真をお待ちしております。

※応募規定など、詳細は区議会ホームページでのご案内をご覧ください。

【問い合わせ先】 調査係 電話：03-5742-6810 Fax：03-5742-6895



請願・陳情の審査結果

付託委員会	請願・陳情件名	受理番号	結果
総務委員会	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する請願	令和6年 請願第10号	採択
	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する請願	令和6年 請願第11号	採択
	再開発不同意者・団体活動の、請願・陳情・チラシは、「悪質クレーム・カスタマーハラスメント」なのか、森澤区長の再開発事業認識及び再開発弱者・高齢犠牲者救済面談等を問う陳情	令和6年 陳情第40号	不採択
	「悪質クレーム・カスハラ」の状況調査」からの削除を求める陳情	令和6年 陳情第41号	不採択
	事業者へのインボイス制度の影響について品川区内実態調査実施の陳情	令和6年 陳情第48号	不採択
区民委員会	行政が運営主体となる新規火葬場建設を求める陳情	令和5年 陳情第31号	継続審査
	住居番号の枝番号（補助番号）に関する陳情	令和6年 陳情第33号	不採択
厚生委員会	「長寿祝い事業」の予算削減を前提とした見直し、及びその削減予算分の減税に関する請願	令和6年 請願第12号	不採択
	日常生活用具に関する陳情	令和6年 陳情第34号	不採択
	全庁的に区有地の活用を検討する、障害者施設整備計画を策定し、計画的に整備を進めるよう、区に求める陳情	令和6年 陳情第39号	不採択
建設委員会	羽田新ルート飛行航路の即刻中止を求める陳情	令和5年 陳情第20号	継続審査
	羽田新ルート反対に関する陳情	令和5年 陳情第29号	継続審査
	森澤恭子区長が羽田空港機能強化による都心飛行ルートについて、「固定回避を国に要請」としたことの撤回を求める陳情	令和5年 陳情第34号	継続審査
	羽田新ルート飛行航路の固定化回避の検討状況を区民に説明するよう国交省に求める陳情	令和5年 陳情第43号	継続審査
	南品川5丁目のマンション建設に関する陳情	令和6年 陳情第37号	不採択
	品川区が現在、計画検討している全ての再開発の案件の中止を求める陳情	令和6年 陳情第42号	不採択
	品川区東大井五丁目C地区再開発に反対する陳情	令和6年 陳情第43号	不採択
	再開発事業は民意の元に実行されているのか区の調査を求める陳情	令和6年 陳情第44号	不採択
文教委員会	品川区立小中学校の社会科見学・授業等で防衛省見学・自衛隊見学・自衛隊体験などを行わないことを求める請願	令和6年 請願第13号	不採択
	MR デバイスを教育利用する設備を設置する陳情	令和6年 陳情第47号	不採択
議会運営委員会	オンラインでの陳情・請願の受付に関する陳情	令和6年 陳情第38号	継続審査
	区民の民意を議会運営委員会に反映させる陳情	令和6年 陳情第45号	不採択
	議会改革提案取り下げを要求する陳情	令和6年 陳情第46号	継続審査

採 択：区議会として、ご希望に賛同します。

趣旨採択：区議会として、ご希望の趣旨に賛同します。

不 採 択：区議会として、ご希望に賛同しかねます。

継続審査：区議会として、引き続き慎重に審査します。

請願・陳情についての議事内容等が掲載された各付託委員会の会議録は、こちらのQRコードからご覧になれます→



請願・陳情とは

区議会では、区政についての皆様のご要望やご意見を、請願や陳情としてお受けしています。
本会議で採択した請願や陳情は、区長や教育委員会などの執行機関に送り、その実現に努力するよう求めます。

区政をきく (一般質問)

令和6年第3回定例会では、区政全般について、
10名の議員が一般質問を行いました。
以下、概要をお知らせします。

一般質問

9月19日(木)		9月20日(金)	
このの 孝子	議員(公明)	せらく 真央	議員(維新)
せお 麻里	議員(自民)	こしば 新	議員(自民)
大倉 たかひろ	議員(未来)	若林 ひろき	議員(公明)
藤原 正則	議員(品改)	石田 しんご	議員(無所属)
田中 たけし	議員(無所属)	鈴木 ひろ子	議員(共産)

会派名は次の略語で記載しています。

自 民……品川区議会自民党・無所属の会	公 明……品川区議会公明党
未 来……しながわ未来(無所属・立憲・ネット)	共 産……日本共産党品川区議団
品 改……品川改革連合	維 新……品川区議会日本維新の会

一般質問とは

議員が、区の行政全般にわたり、
区長をはじめとする執行機関に
対して行う質問です。各定例会で
行われます。

一般質問

このの 孝子 議員
(公明)



区民の健康と命を守るための予防ワクチンについて

問 RSウイルス感染症について、周知啓発とワクチン接種費用への助成を要望。

答 区ホームページ等で周知。国の定期接種の検討を注視する。

問 国は带状疱疹ワクチン接種を概ね60歳代への定期接種を検討。区では50歳からの現行制度の維持を要望。

答 適切な制度設計を検討する。

認知症等の介護について

問 認知症ケア等の介護者の負担軽減と人材確保に有効なユニバーシールド技法を各事業所へ周知啓発し品川介護専門学校への導入を提案。

答 品川介護福祉専門学校への導入を検討し各事業所への情報提供に努める。

防災対策について

問 効率的な避難所運営のためマイナンバーを活用するなど防災DXの推進を提案。

答 避難所受付の負担軽減のため先進技術の導入を検討する。

問 防災士の資格取得を活用し、若い世代の地域の防災リーダーの育成を提案。

答 防災士資格の取得を支援し防災活動の担い手の拡充方を検討する。

問 広町再開発に関連し大井町駅役所通り側のバリアフリー対策について

答 エレベーターの容量拡大、エスカレーター、手すり付きスロープの設置を提案。

問 広町再開発に合わせた大井町駅舎の改修も踏まえながら、鉄道事業者へ引き続き強く要望する。

居住支援のセーフティネット住宅家賃低廉化事業について

問 賃貸住宅個人オーナー向け住宅改善工事助成事業を基に、耐震化や個室のリフォーム、エアコン設置などを補助する区独自の貸主応援事業の仕組みづくりを提案。

答 入居から退去までの切れ目のない支援の仕組みづくりを住宅と福祉部門で連動し積極的に進める。

一般質問

せお 麻里 議員
(自民)



障がい児支援

問 個々を重視した巡回支援も巡回相談の目的の1つに入れていただければ、おのずと園が円滑に運営できる。現状の課題などを含めて、見解を伺う。

答 巡回相談は保育の仕方や対応上の留意点等を相談しており、個々の特性に対する具体的な取組については、関連部署と連携を図りながら検討する。

問 作業療法士(OT)が学校のチームの1員として支援を行うことに

答 複雑化・多様化した課題を解決していくためには、作業療法士をはじめ、多様な専門性を持つ人材の活用は重要であると認識しており、学校のニーズや子どもの実態に応じた人材の活用について検討する。

学校での学び

問 家庭における子どもたちに有効な活用について、見解を伺う。

答 子どもたちの健全育成に資する校庭活用を進められるよう、他自治体の事例も参考としつつ検討する。

子育て支援

問 病児保育が可能なベビシッターの区での整備の検討を要望する。

答 病児保育の対象を小学校低学年まで拡大することについて課題も含めて見解を伺う。

問 区で行っているベビシッター利用支援事業の中で対応可能なため、その周知に努めるとともに、区の独自支援などについても検討する。

答 対象年齢は、現状の受入れ状況や設備が乳幼児用であることなどの課題があるが、今後の事業展開の中で検討する。

障がい児者と家族の利便性の向上

問 障がい児の移動支援を、A-Iオンデマンドでの実証実験の検証内容の1つに入れていただきたい。

答 今後実証運行を行うA-Iオンデマンド交通においてご提案の障害児の移動支援も含め、検証を行う。

問 公共施設での利便性向上のため電子版障害者手帳の導入を要望する。

一般質問

大倉 たかひろ 議員
(未来)

避難所運営について

避難所の本人確認のデジタル化が有効と考えるが区のご所見は。

避難所運営に当たる地域の方々の負担軽減にもなることから検討していく。

補完避難所の机上訓練や実際に開設し避難者を受け入れる訓練など実施しておくことは重要。区の考えは。

災害時業務マニュアルを検証するとともに、避難所の開設や避難者の受入れを想定した訓練要領を検討している。

教員の負担軽減について

学校地域コーディネーターは地域の特性に合わせて様々な対応が求められる。継続性を確保するためにマニュアル整備を進めるなど対策が必要。また、土日にボランティア

イアとして動くこともある。今後地域に根ざした学校を進めるため地域コーディネーターの処遇改善などの環境整備が必要と考えるが区の考えは。

答

学校にアシスタントコーディネーターを複数配置し、チームで仕事に取り組むことで業務の引継ぎが可能となる体制の構築を目指している。「運営の手引き」に追記をし、連絡会等で周知を行い、継続性のある仕組みづくりを進めていく。処遇改善については、勤務形態の見直し等の環境整備を行ってきたが、今後も引き続き検討していく。

公契約条例制定について

品川区でも審議会を設置し、公契約条例制定を求める。

答

公契約条例を制定した他自治体の動向や、区内関係団体との意見交換を行い、研究を深めてきた。今後は、第4回定例会での条例案の提案を目指し、さらに具体的な検討を進めていく。

再犯防止について

保護司が安心して面談できる場所を提供する仕組みづくりを。

答

保護司会からの要望により品川区更生保護サポートセンター3階部分を新たに面接室として整備した。

一般質問

田中 たけし 議員
(無所属)

新型コロナウイルス対応の検証と今後の対策について

平時の保健所業務に必要な人員と感染症発生時の必要人員は全く異なり、保健所以外の部門からの応援が必要となる。感染症発生時の人員確保が極めて重要であり、全庁的な取組が求められる。区役所全体として日常的に人材育成をどのように行っていくのか。

答

専門的な業務については、ジョブローテーションを活発に行うことで感染症対応業務に従事・経験する人数を増やしていく。専門業務以外については、品川区感染症予防計画等を活用した研修等を行うことで人材育成を進めていく。感染症予防の意識を、持続的に持つってもらう工夫が必要だと思うが。

答

ホームページ等で、感染症の流行

状況や日々の感染症対策の必要性等について繰り返し周知していく。

コミュニティバスについて

大井ルートの試行期間を待つことなく、荏原ルートや大崎ルートの試行運行へ進むべき。

答

初期費用を含めて多額の財政負担が生じることから、現在のルートの検証結果と本格運行移行の判断を踏まえて検討していく。

介護人材の確保について

特別養護老人ホームの新設や増設が行われ、さらに介護人材が必要となる中で、介護人材の確保等における対応は。

答

今年度、介護職員等居住支援手当を創設するなど、様々な支援策を実施している。

都市ブランディングについて

品川をより知ってもらい親しみを持ってもらうために、品川ブランドを積極的に活用し、地域名等を変更することも効果的だと思うが。区内には5つの地域がそれぞれ多様な歴史や文化等を有していることから、これらの魅力を品川ブランドとしてアピールしていくことが重要なことと考えている。

(その他の質問)

・ホッケータウンの認定について

一般質問

藤原 正則 議員
(品改)

都区財政調整制度について

財政調整制度の一番の問題は、区のほうの仕事量が多いのに、財源は都がなかなか手放さないことだ。都と区との仕事のバランスに応じ、区にもっと財源を配分すべきでは。

答

事務量に見合った配分割合へと変更されるよう、区長会を通して、都に押し付け強く協議をしていく。

福祉施設の人材確保について

国は訪問介護の基本料を引き下げるといふ全く理解できないことをした。これでは小規模の介護事業所は経営ができなくなってしまう。区はどう対処していくのか。

答

他自治体と情報共有し、区内事業者と意見交換を行いながら、様々な支援策について検討していく。

民生委員の現状と課題について

民生委員は非常勤の地方公務員だ

が成り手がなく、定年年齢がどんどん引き上げられている。区として取り組んでいることは。

答

高齢者の見守り体制を拡充し、民生委員等からの相談に応じるためのスパーバイザーを設置するなど負担軽減の取組を進めている。

西大井駅周辺の活性化について

西大井駅には東口しかない。二コソ本社機能移転に伴い、社員の方々が西大井駅を利用することで、今以上の混雑が予想される。西口に改札口をぜひつくっていただきたい。また、東口改札口に改札機を増やすことを要望する。

答

地域からの要望の声を直接届けるべくJR東日本へ赴き意見交換を行うとともに、JRにも現地の状況を直接確認していただいている。今後も利用者の動向等の状況を見ながら、JRに対し要望していく。

公益通報者保護法について

品川区は公益通報者の方が不利益になることは決まっていと思うが、改めて伺う。

答

通報者は正当な公益通報をしたことを理由として、いかなる不利益な取扱いを受けることはない。

(その他の質問)

・子育て支援について

一般質問

せらく 真央 議員
(維新)

熱中症の対策と対応について

緊急対策として予備費を投入した熱中症対策の効果や所感。

答

区役所総合窓口にて約1千800人の方に冷たい水の配布を行い、高齢者施設の開放も約90人の方にご利用いただいた。一連の取組により、熱中症の啓発や防止に一定の効果があったものと捉えている。

問

学校関係者と話をしていたところ、区から熱中症警戒アラートについてのお知らせが届き、暑さ指数の計測や活動内容の厳守を改めて意識したという感想があった。熱中症対策の周知として意識した点は。

答

今年度は区の観光大使見習い「ハタチの龍馬」のイラストを盛り込んだ啓発用ポスターを作成するなど、年齢を問わず分かりやすい周知・啓発に努めた。

クーリングシエルターとしての役割を持ち、日曜日に開放している児童センターの拡大を要望する。

問

今後の事業拡大については、利用状況等を踏まえ検討していく。

答

子ども達のびのび遊べる場所の提供をお願いしたい。

問

より多くの児童が参加でき、地域によって差が生じないよう、学校施設のさらなる有効活用について検討していく。

水辺の安全教育について

区は、水辺を活用したアクティビティの試行を行うことになっているが、その機会にライフジャケットの着用体験をしてみたい。

答

実施に当たり、安全性確保の観点からライフジャケットの着用は必須として、正しい使い方を学べる機会として準備を進めている。

問

アクティビティの中で、浮力になる安全対策グッズの展示などをすることに對する見解は。

答

安全性や機能性に優れている製品を中心に、関係団体と調整の上、展示・周知を検討する。

こしば 新 議員
(自民)



年齢により公的補助の対象外となる難治性疾患について

難治性疾患の確かな理解を広めていく取組が必要であると認識しているが区の取組や見解を伺う。

難病法の対象となる疾患を中心に、医療・介護関係者や一般区民向けの講演会等を実施した。ホームページ等を活用した区民への周知、理解促進に努めていく。

1型糖尿病も含めて難治性疾患の治療費用の補填を目的とするふるさと納税の確立やその補助に向けた取組を促すが、考えを。

小児慢性特定疾病など難治性疾患は専門性の高い医療機関が広域で対応しており、費用助成も広域で対応する必要があると考える。

高齢者の居住支援について
高齢者が物件探しから賃貸借契約

に至るまでの負担を軽くしていく支援が必要。支援法人の速やかな設置を促すが現在の取組と今後に向けた方向性を教えてもらいたい。

区内の事業者に住居支援法人の指定に向けた検討を行って頂いている。法人の運営を支援する持続可能な仕組みづくりを検討していく。

人々の終焉は公益なもの
昨今、東京23区にある民間会社が運営する火葬場の料金高騰が報道されており、特別区長会は厚生労働大臣に要望書を提出。区長会が緊急に要望を出された経緯と品川区としての見解を伺う。

現行法では火葬場の経営主体が火葬場以外の事業を行っている場合の収支の透明性・非営利性の確保に関する明確な規定がなく、公益性の判断が難しいことから、許可権者である特別区がこれらを確認できるよう区長会から厚生労働大臣に対して緊急に要望を出すに至った。区としては、公衆衛生その他の公共の福祉の見地から、墓地、埋葬等に関する法律によって、火葬場の適切な経営・管理が担保される必要があると考えている。
(その他の質問)
・終活に向けた支援について

石田 しんご 議員
(無所属)



公契約条例の制定について

これまでとこれからの取組、今後のスケジュールは?

制定に向け検討委員会を立ち上げ意見を聞き次定例会に提案を検討。

賃金下限額規定とチェック体制をしっかりと取り組むべきと思うが?

検討委員会でも意見があり、さらに具体的に検討していく。

対象となる契約の種類と金額は?

他区の状態や現況を踏まえて検討。労働報酬下限額などの審議会の設置が必要だと思うが?

審議会の設置を予定している。

給料が上がる経済の実現について

少子化対策には給料を上げる取り組みが効果的だと思うが?

経済的負担を軽減して子どもを産み育てやすい環境を整備している。就職氷河期世代への特化した支援

若林 ひろき 議員
(公明)



ウェルビーイング向上のための「ベーシックなサービス」について

介護状態にない元気高齢者がフレイルや介護状態にならないための予防施策は、まさにベーシックなサービスと言える。自分の健康は自分で守る基本に立ち返り、体力・健康状態に応じて選択する方策が有効だ。自身の健康状態の把握、民間の健康運動施設の活用と出会い等について、施策の展開は。

区では、65歳以上の全ての方を対象とした一般介護予防事業を8つのコースで実施している。一部のコースは民間のフィットネスジムを活用しており、利用者の新たなコミュニケーション創出の場になっていることから、民間事業者との連携拡充について検討していく。

区では、65歳以上の全ての方を対象とした一般介護予防事業を8つのコースで実施している。一部のコースは民間のフィットネスジムを活用しており、利用者の新たなコミュニケーション創出の場になっていることから、民間事業者との連携拡充について検討していく。

鈴木 ひろ子 議員
(共産)



23区で品川区だけが地域に設置していない地域包括支援センターを

設置し、安心して住み続けられる地域づくりの拠点を

専門職を配置した地域包括支援センターの地域への設置を求める。

制度の根本に立ち返り、機能や役割分担等について検証する時期と考えており、地域包括ケアシステムの再構築を検討していく。

障害者権利条約と「勧告」を生かし、当事者参加を位置づけ、グループホーム増設やインクルーシブ教育など権利保障の具体化を

区長公約の100人分の障害者グループホームの増設を、いつまでにどのように実現させるのか伺う。

令和8年度末に向けて20名分の整備を予定。合計で91名分の定員増を計画。計画数値の100名に向けて、

トイレトラックと災害協定について
被災地がどこであろうと、起こり得るのがトイレ問題である。交流等がある自治体に対し、トイレトラック等の導入や災害派遣トイレネットワークへの参加の声かけについて区の考えは。

飯田市に防災課職員が訪問した際にトイレトラックについて情報提供を行った。今後も交流のある他自治体に向け、区の取組等について積極的に情報提供していく。

AIオンデマンド交通について
AIオンデマンド実証運行のルートや開始時期などの概要と運行決定までのプロセスは。

実証運行エリアは、交通サービス圏域外を候補とし、道路状況等を踏まえ決定したい。その後運行システムの構築等を経て、今年度末から来年度の早い時期に実証運行開始を目指して準備を進めていく。

タバコの煙害防止、喫煙所の増設について
品川区の喫煙所設置について、今後の拡大の考えは。

設置者の負担が少なくなるよう助成率の引上げを検討するとともに、より一層の事業周知に努めていく。

民間事業者へ補助金制度の周知強化等、引き続き整備促進に努める。一般教員へ、特別支援教育についての正しい知識や手立てを学ぶ場をつくるよう求める。

年次研修や特別支援教育コーディネーター向けの研修を実施しており、各学校での校内研修を含め、引き続き充実させていく。

特別支援教育推進計画の作成を。現在策定中の教育振興基本計画で方向性を示す。

大軍拡でなく外交こそ平和の道高まる核使用の危機、今こそ核兵器禁止条約の批准を国に求めよ

平和の危機が高まり、区民の暮らしも命も脅かされている中で今こそ改憲と軍拡に反対の意思表示を。国際社会における外交・安全保障に関する事項は、国の専権事項として国会の場で議論を十分に尽くすべきものと考えている。

羽田空港で4年間で1千798件の部品脱落
住民の命を守るため、みんなの力で都心ルートを撤回させよう
落下物事故はいつ区内で発生してもおかしくないのでは。
今後も落下物対策の確実な履行と取組の実施を国に対し求めていく。

インターネット中継で 総括質疑がご覧になれます

予算・決算特別委員会の総括質疑の様子は、区議会ホームページから録画中継でご覧になれます。視聴方法は以下のとおりです。

(以下の画面はパソコンの例です)

①区議会ホームページ左下の 「インターネット中継」をクリックします。



区議会ホームページトップ画面 (パソコン)

②会議名や議員名などから動画を選択します。



インターネット中継トップ画面 (パソコン)



(例)「会議名で探す」の場合



動画の
再生ボタンを
クリック

決算特別委員会

決算特別委員会は10月2日から21日のうちの計7日間にわたり令和5年度決算の審査を行いました。最終日の10月21日には、令和5年度決算について、各会派を代表して11人の委員が各会計歳入歳出決算の全般にわたり総括質疑を行いました。

その後、各会派より意見表明を行い、採決をしました。総括質疑における質問の要旨は、以下のとおりです。

〈総括質疑〉

西村直子 委員(自民)

予算管理(事業のスクラップの考え方および取組状況等)、5歳児健診、国際交流(交流分野の拡充等)について

澤田えみこ 委員(自民)

特別支援教育、しながわ子どもぽけっと(アプリの公園情報掲載等)、子ども青空農園およびマイガーデンについて

ゆきた政春 委員(公明)

聴覚障がい支援(軟骨伝導補聴器等)、教育におけるベシク・サービス(給付型奨学金制度等)、耐風診断について

塚本よしひろ 委員(公明)

水害対策(流域対策、浸水対策)、高齢者・障がい者福祉人材確保、アビアランスケア事業(助成内容等)について

ひがしゆき 委員(未来)

地域医療連携(情報共有のためのシステム検討等)、災害時医療(支援者確保、地域との情報共有等)について

松永よしひろ 委員(未来)

2025年問題(65歳以上の就業に対する認識等)、ドッグラン、ペット同行避難(備蓄品等)、アスベスト対策について

鈴木ひろ子 委員(共産)

マイナ保険証(保険証廃止の周知等)、障害者グループホーム、地域包括支援センター(今後の進め方等)について

安藤たい作 委員(共産)

羽田新飛行ルート(大気汚染に対する調査・測定の実施等)、品川浦周辺地区再開発(住戸数、店舗区画等)について

藤原正則 委員(品改)

西大井周辺のまちづくり(駅前喫煙所等)、伊藤博文公(関連学習等)、介護人材の処遇改善(人員体制等)について

須貝行宏 委員(品改)

地域経済対策(地域経済への区の認識、支援策)、入札制度(入札上限価格の公表、入札における公平性等)について

松本ときひろ 委員(維新)

事務事業評価(今後の見直し、長寿祝い事業の見直し、男女共同参画事業等)、防火水槽(耐震化率等)について

お金の使いみちを審査しました 令和5年度決算審査のあらましをお知らせします

9月20日の本会議において、決算特別委員会を設置し、令和5年度決算の審査を付託しました。

審議の結果、令和5年度各会計の決算はすべて認定すべきものと決定し、10月25日の本会議で認定しました。

決算の概要は下記をご覧ください。

決算特別委員会の構成は、以下のとおりです。

■委員長：新妻さえ子 ■副委員長：澤田えみこ、松永よしひろ

■理事：安藤たい作、筒井ようすけ、松本ときひろ

■委員：議長および議員選出監査委員を除く全議員

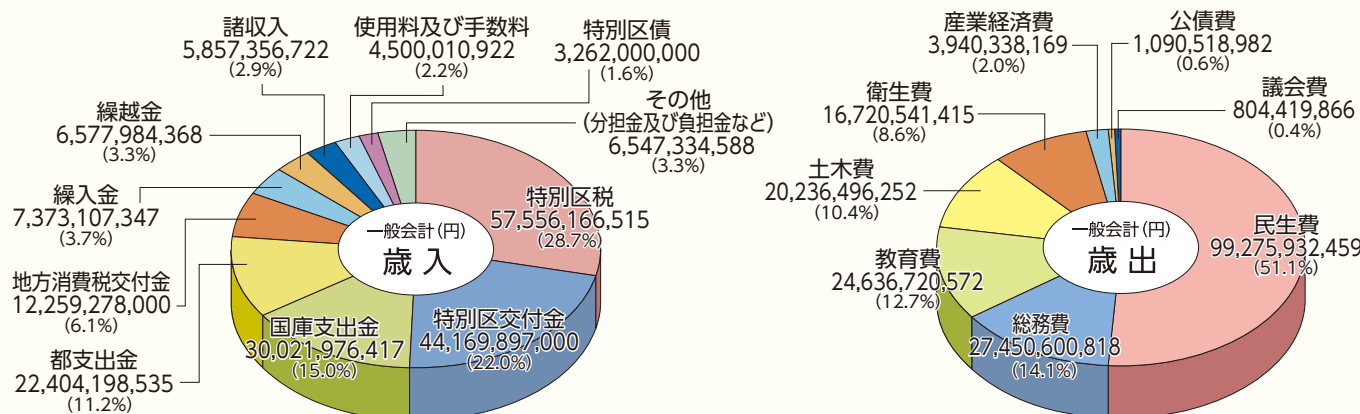
*令和5年度決算に対する総括質疑は15ページに、各会派の意見表明は16～17ページに掲載しています。



令和5年度決算の概要

会 計	歳入決算額	歳出決算額	翌年度へ繰越
一 般 会 計	2,005億2,931万414円	1,941億5,556万8,533円	63億7,374万1,881円
国民健康保険事業会計	369億4,415万3,034円	365億9,611万6,315円	3億4,803万6,719円
後期高齢者医療特別会計	99億9,529万8,286円	99億5,703万4,876円	3,826万3,410円
介護保険特別会計	278億2,601万8,626円	270億2,489万4,423円	8億112万4,203円
災害復旧特別会計	4,676万2,106円	4,676万2,106円	0円

令和5年度一般会計決算の内訳



決算とは

決算とは、1年間の収入および支出の見積(予算)に対して、実際の収入および支出の結果を明らかにしたものです。

区議会が行う決算審査は、区の予算が適法に目的どおり使われたか審査し、翌年度の予算編成や将来の財政計画に反映するという重要な役割を担っています。

各会計に対する各会派の賛否

会 計	結 果	自 民	公 明	未 来	共 産	品 改	維 新
一般会計	認定	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	賛成
国民健康保険事業会計	認定	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	賛成
後期高齢者医療特別会計	認定	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	賛成
介護保険特別会計	認定	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	賛成
災害復旧特別会計	認定	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成

日本共産党品川区議団

国の軍拡、物価高に無策、インボイス強行で、暮らしは苦しくなるばかり。悪政に物申し、約64億円の黒字の豊かな財政力は区民の暮らしを支えるために活用すべき。以下、意見を述べます。

▼権利者に情報を出さず追い出す再開発は止めよ。苦しむ区民の請願をクレーン扱いし止めよ。区民参加のまちづくりに転換を▼羽田新ルートは区民アンケートを活かし大気汚染や電波障害等の実態調査を▼リニア新幹線は目黒川での気泡調査の実施を▼気候危機打開へ省エネと再エネでどれだけ減らすかロードマップの作成を▼マイナ保険証への一本化は止め、現行保険証の存続を。高すぎる国保料の引き下げを▼地域包括支援センターを地域に設置する方針転換を歓迎▼障害者GHは民間任せにせず知的、身体、中重度、医療ケア対象の具体化を。介護タクシー代の助成は評価▼インボイスの中止を国に求め、実態調査の実施を▼女性8割の会計年度任用職員の待遇改善や緊急避妊薬の対応薬局の公表などジェンダー平等を自治体から進めよ▼学校給食無償化を評価。朝鮮学校等への拡大を。修学旅行費や制服等義務教育の無償化を。給付型奨学金の検討を評価。速やかな実施を▼非核宣言自治体として核兵器禁止条約への参加を国に求めよ。

品川改革連合

令和5年度の一般会計、国民健康保険事業会計と、後期高齢者医療・介護保険・災害復旧の特別会計の各決算を認定します。商売に活気が戻ったものの、国民大半の収入が増えない中で、税金等の負担増、戦争や異常な円安や異常気象で光熱費や物価の高騰が続ぎ、多くの国民の家計と企業経営は悪化が続いています。買い控えや節約で消費が減少、中小企業は値上げ出来ず人手不足と資金難で融資返済もできず廃業や倒産が増えているので、区は公平な支援に取り組んで頂きたい。介護・保育・幼稚園関係者の賃上げと労働環境を改善すると共に、家族が子ども、高齢者、障がい者を、予約なしで何時でも預けられる施設の開設を都と協力して行うべきです。また羽田新飛行ルートの変更を国に働きかけ続けて頂きたい。高額所得者には社会保障費の負担増をお願いし行き詰まる福祉を支えて頂きたい。さらに都が採用する若手教員や職員を区が独自に採用し、区に定着するように災害待機寮を増やすべきです。また談合が疑われる入札制度は改善すると共に、ふるさと納税制度の改善を国に要請して頂きたい。ロシアのウクライナ侵攻や中東紛争など多くの死傷者を出し、エネルギーと食糧危機をもたらす戦いは止めるべきです。

品川区議会日本維新の会

品川区議会日本維新の会は本年度の各会計歳入歳出決算を認定いたします。令和5年度の予算は森澤区長就任後、初めて編成したもので、子育て・教育に関する支援の強化を感じています。品川区において人口は微増、子育てや教育支援への期待も高まっています。デジタル化による行政サービスの向上や、防災・福祉施策に重点が置かれ、防災対策や子育て支援の強化について一定の評価がある一方、地域の財産を活用することや暮らしやすい環境に対する期待も多く寄せられています。地域社会全体で、持続可能な社会を目指す更なる取り組みの推進を求めます。

形式収支は約63億円の黒字。経常収支比率は前年度から2%上昇するものの、健全財政を維持すると言えます。生活保護の運用、行政監査への指摘、区民の安心安全を守るための街の防災・防犯対策や情報のデジタル化、子育て支援では第二子以降の産前産後の家族支援や教育費支援・不登校支援の拡大、子どもの事故予防の観点からさまざまな提案・要望いたしました。全事業対象の行政評価による見直しを継続的にこない、区民のニーズに寄り添った施策を展開していただくように要望し、品川区議会日本維新の会の意見表明いたします。

令和5年度決算に対する各会派の意見表明

※各会派から提出されたものを原文のとおり掲載しています。

品川区議会自民党・無所属の会

品川区議会自民党・無所属の会は、令和5年度品川区一般会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、災害復旧特別会計、全ての歳入歳出決算を認定いたします。

令和5年度の一般会計は、形式収支63億7千74万円の黒字となっており健全財政を維持していることを評価いたします。

令和5年度決算は、森澤区長が就任後初めて編成した予算に基づくもので、子育て3つの無償化など多様な区民ニーズに応えるべく様々な施策を打ち出してまいります。我々議員も区民の皆様の声を行政に届け「誰もが生きがいを感じ、自分らしく暮らしたい品川」を共に創り上げていくことを約束いたします。

今回の決算特別委員会において、区民の皆様や各種団体などから頂きました声をまとめ、会派の委員より指摘や政策提案をいたしました。財調への対応、公有地の活用、ふるさと納税の流入、町会・自治会支援、国際友好都市との関係、商店街支援、就学時健康診断、教育ビジョンなど、この指摘や提案が品川区の令和7年度予算、事務事業に反映され、区政運営が区民福祉の一層の向上に寄与することを求めます。

品川区議会公明党

新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後にまとめられた、「新型コロナウイルス感染症対応の検証と健康危機管理体制の基盤整備検討報告書」の成果を得られるよう、医療関係機関との緊密な連携を図り、未知の感染症から区民の生命と健康を守るため、堅実かつ速やかな体制の構築を求めます。

令和5年度は、3年間にわたるコロナ禍や物価高騰などによる区民生活への影響が懸念される中、子育て・教育、高齢者、障がい者、SDGsなどを重点政策に据え、学校給食、高校生までの医療費、第2子保育料の無償化など、会派として推進したベシック・サービスの具体化策を始め、すまいるスクールでの仕出し弁当活用モデル実施補聴器購入費や帯状疱疹ワクチン予防接種費の助成、2カ所目の児童発達支援センター開設準備、災害時物資供給体制整備、しながわクルーズの開始など、区民の不安やニーズに寄り添い、生活や経済活動を前に進めるための施策の展開が図られました。

本決算特別委員会を通じ、ベシック・サービスの観点などから提案した教育関係費、介護、風水害対策の拡充を始め、会派からの意見・要望を真摯に受け止められ今後の区政運営および来年度予算に反映されるよう求めます。

しながわ未来(無所属・立憲・ネット)

しながわ未来は、令和5年度品川区一般会計をはじめ、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、災害復旧特別会計の各歳入歳出決算の認定に賛成いたします。引き続き、区民生活と福祉向上に向け、施策を確実に実行していただくよう求めます。併せて、AIやIoTなどの最先端技術の積極活用や、利便性、効率性向上につながるデジタル化の更なる推進、子育て支援、学校教育、高齢者福祉・障がい者福祉の更なる充実及び、関係就労者の処遇改善、人材確保及び定着の推進、地域経済活性化施策の推進、デジタル地域通貨やポイントサービスの推進、防災対策の更なる強化、気候危機や海洋プラスチック対策を念頭においた環境対策の推進、庁舎建て替え、庁舎跡地の有効活用、羽田新ルート問題解決に向けた取組、多様性の推進、子どもの権利尊重、職員人材の育成強化、スポーツ環境の更なる充実、ペット共生社会の推進、地域医療連携の推進など、多様なニーズに柔軟かつ迅速に対応するとともに、各課題への積極的な取組を着実に進め本決算特別委員会での我が会派の指摘・提案を今後の施策に反映していただくよう求めます。

議員研修会を開催しました

令和6年8月27日、第31回品川区議会議員研修会を開催しました。

株式会社ミライロの田中利樹氏を講師にお招きし、「ユニバーサルマナーへの理解について」と題してご講演いただきました。

車いすユーザーがどのような不便を感じているのか、視覚障害者にはどのようなサポートが適切か、高齢者への対応の際に心がけることは何か等、「自分とは違うだれかの視点に立ち行動するためのマナー」を習得しました。

講義後は、演習問題に挑戦し、受講者全員がユニバーサルマナー検定3級を習得しました。

特別委員会の活動
8月～10月

8月から10月までの委員会の
主な活動は次のとおりです。

行財政改革特別委員会

- 8月27日 「新庁舎等に関すること」をテーマに調査・研究
豊島区役所・Hareza池袋を視察
- 9月26日 「財源・事業の評価に関すること」、「人材育成に関すること」をテーマに調査・研究
報告2件(システム標準化の進捗状況など)について質疑



災害・環境対策特別委員会

- 8月28日 「防災に関すること」をテーマに調査・研究
- 9月27日 「防災に関すること」をテーマに調査・研究
報告2件(携帯トイレ全区民配布など)について質疑



厚生委員会

- 8月26日 報告4件(令和6年度高齢者福祉行事など)について質疑
- 9月24日 議案審査3件
請願・陳情審査2件
- 9月25日 報告4件(令和7年度分品川区立高齢者住宅(単身用)補欠登録者の募集など)について質疑
- 10月29日 大分県の「福祉人材確保・育成」、阿蘇市の阿蘇医療センターにおける「災害医療」、福岡県の「障害者の就労支援」など先進的な取組について調査・研究



建設委員会

- 8月8日 報告1件(「東京河川改修促進連盟」の総会および促進大会)について質疑
東京河川改修促進連盟の総会および促進大会への参加
- 8月26日 報告8件(子供の森公園改修工事説明会の開催など)について質疑
- 9月24日 議案審査2件、陳情審査4件
報告2件(専決処分の報告など)について質疑
- 9月25日 報告3件(令和6年11月都営住宅入居者募集など)について質疑
- 10月28日 岐阜県の「世界淡水魚園水」
～30日 旅館アクア・トトぎふ」、名古屋市の「セーフティネット住宅」、桑名市の「MaaSの取組推進」など先進的な取組について調査・研究



文教委員会

- 8月26日 報告2件(育児休業にかかる保育認定期間の見直しなど)について質疑
品川区児童相談所を視察、「区立児童相談所」をテーマに調査研究
- 9月24日 議案審査3件、請願・陳情審査2件
報告3件(専決処分の報告など)についての質疑
- 9月25日 報告5件(区立学校におけるいじめの重大事態の発生状況など)について質疑
- 10月30日 大和郡山市の「不登校対策総合プログラム」、富田林市の「Topic(富田林市きらめき創造館)、とんだばやし子ども食堂・居場所づくり運営支援ネットワーク」、枚方市の「学校教育におけるICT機器の活用」、京都市の「京(みやこ)あんしんこども館」など先進的な取組について調査・研究

常任委員会の活動
8月～10月

8月から10月までの委員会の
主な活動は次のとおりです。

総務委員会

- 8月26日 報告3件(令和6年度都区財政調整交付金当初算定結果など)について質疑
- 9月24日 議案審査5件、請願・陳情審査5件
- 9月25日 議案審査1件
報告1件(荏原文化センター大ホール照明更新工事請負契約)について質疑
- 10月10日 議案審査1件
報告1件(令和6年10月27日執行 衆議院議員選挙(東京第三区)最高裁判所裁判官国民審査 執行要領(案))について質疑
- 10月30日 長野市の「都市ブランディング」、富山市の「SDGs推進の取組」、富山県の「働き方改革」、阪南市の「スマートシティ」など先進的な取組について調査・研究



区民委員会

- 8月26日 報告2件(区公式デフリンピックサポーターの決定など)について質疑
- 9月24日 議案審査1件
報告1件(令和5年度指定管理者による管理に対するモニタリング・評価の結果)について質疑
「創業・スタートアップ支援について」をテーマに、調査・研究
- 9月25日 報告4件(臨海部広域斎場組合施設整備基本方針など)について質疑
- 10月29日 笠松刑務所の「再犯防止に向けた取組」、奈良県の「Leapなら(奈良県女性の起業支援プロジェクト)」、広島県の「パスポートの普及啓発・推進」など先進的な取組について調査・研究



議員と話そう!

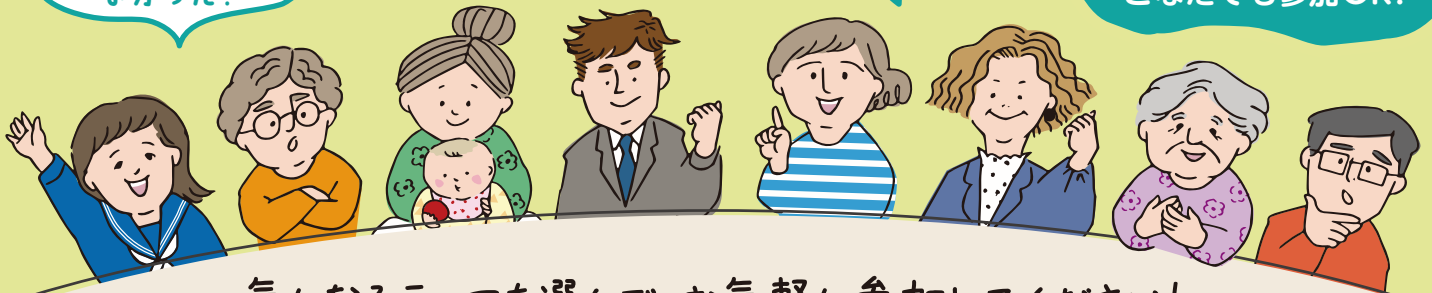
議員と話せて
よかった!

おしゃべり感覚で
参加できた!

意見が言えて
うれしい!

参加無料

どなたでも参加OK!



気になるテーマを選んで、お気軽に参加してください!



夢を語ろう!
しながわの未来の
学校について

日 時 **12月8日(日)**
14:00~15:30

会 場 区役所第1委員会室
(議会棟6階)

主 催 文教委員会

※区役所議会棟3階の入口
からお入りください。

直接
会場へ



パラスポーツの
普及・啓発について
~東京2025デフリンピック
に向けて~

日 時 **12月14日(土)**
10:00~11:30

会 場 区役所本会議場
(議会棟5階)

主 催 区民委員会

※区役所議会棟3階の入口
からお入りください。

直接
会場へ



SDGs推進
について

日 時 **12月14日(土)**
13:30~15:00

会 場 区役所本会議場
(議会棟5階)

主 催 総務委員会

※区役所議会棟3階の入口
からお入りください。

直接
会場へ



障害者福祉
について
語ろう

日 時 **12月14日(土)**
14:00~15:30

会 場 障害児者総合支援施設
「ぐるっぼ」(南品川3-7-7)

主 催 厚生委員会

申込人数 先着30名

要事前
申込



しながわ水族館
のリニューアル
に向けて

日 時 **12月21日(土)**
14:00~15:30

会 場 しながわ水族館
見晴らしルーム
(勝島3-2-1 しながわ区民公園内)

主 催 建設委員会

申込人数 先着20名

要事前
申込

申込み・問い合わせ

品川区議会事務局

電話: 03-5742-6808

当日の問い合わせ先: 090-3137-8703

○手話通訳・託児(1歳~就学前)は各開催日5日前までにお申し込みください。

申込方法など詳しくは、区議会
ホームページをご覧ください。

申込みは
電話・電子申請
から!



電子申請

